

# 6カ国4言語23人の兄弟姉妹

## 豊橋教会堅信式



松浦司教

### 「イエスはつねに顔を上げていた」

豊橋教会で11月20日、王であるキリストの祭日に堅信式が行われ、23人が松浦司教から堅信の秘跡を受けた。松浦司教は次の週から新しい典礼暦年A年を迎えようというこの日に堅信式を迎えて「たいへん喜ばしいことです」の言葉でミサを始めた。

説教ではルルド巡礼での十字架の道行の話をされ、「イエスは3回お倒れになったが、御顔はつねに上にあげられ、前を見据えておられた」と語り、私たちがキリストのように、聖霊の働きに深い信頼をもって前を向かなければならないと教えた。受堅者と共に信者一

同が信仰の大切さを再認識した。

受堅者の国籍は、日本、ペルー、フィリピン、ブラジル、コロンビア、ボリビアの6カ国。使われたい言語は、日本語、ポルトガル語、英語、スペイン語の4カ国語。子どもが17人、大人が6人の、多彩で多国籍の兄弟姉妹たちだった。

コロナ禍で、受堅者本人とその家族だけの参加となったが、聖堂にはあふれるばかりの人々が集まった。

来年は献堂75周年の記念と共に堅信式を行うことを予定しており、皆が今から楽しみにしている。

「教会では、信仰を持つ者同士だからこそ、具体的な問題が福音的かどうかという視点から話しかち合った。」

この司教講話を受けて、6グループで意見を話し合う場がないとい

「教会の問題に福音の光を当てて考えれば、『神の国を目指す道』とは、『私が天国に入る』ことではなく、『人は皆平等で、互いに大切にしたい、非暴力を行使すること』だと分かるはず」

「それらのことは2015年に名古屋教区に着

「教会の使命は、社会に働きかけることにある」と、信徒に伝えよう」

「社会委員は、自分な力でも集まれば大きな力になることを信じて、地上における神の国実現に向けて働いていこう」と思った。

（社会福音化推進部 上田千津子）

「年に数回でも良いので、3人以上集まって、社会問題について分かち合う機会を作る」

「社会委員は各小教会の中で、社会委員会として評議委員会に入るよう努力する。とくに平和旬間を小教会で企画したりPRしたり、教区の平和行事を宣伝する」

「ミサのお知らせや小教会の広報で、社会問題について案内をする。そのためにも、教区からの郵便物がきちんと社会委員に届くようにする」

社会委員会が発足されてから6年、遅々とした歩みではあるが、戦争、原発、差別、環境などの社会問題に教区として取り組みを進めてきた。まだまだ問題山積みの今こそ、キリストの弟子である私たちは立ち上がらなくてはならないと強く感じた。

（社会福音化推進部 傍島真知子）

小教会の社会委員を対象に「社会委員会」への理解を促す「合同社会委員会」が昨年12月、東海地区と北陸地区で開かれた。今回は4回目となる。

松浦司教の肝入りで名古屋教区には「社会福音化推進部」と各小教会の社会委員会が設けられた。2015年12月に発表された「宣教司牧指針」の中で司教はその意

図を次のように説明している。

社会福音化推進部については、「社会的」問題に具体的に開く委員「会」が「独立してあるのではなく、社会の福音化に向けてつながっている一つの動きとしていくために、横の連携を持ち、ヴィジョンを共有していきます」と述べる。

この働きが社会福音化

推進部にゆだねられていくことは明らかだ。

社会委員会については、「社会で起こる問題は人間の上に起こることであり、イエスの弟子である私たちの問題である（現代世界憲章）序文。これらの問題についての教区や司教団からの情報や呼びかけを共同体に伝え、その要請に応えるための委員会を小教会につ



東海と北陸で合同社会委員会

東海地区の第4回社会委員会が12月3日、布池教会地下ホールで行われた。松浦司教と二人の司祭、24の小教会から39人の社会委員が集まった。

第一部ではまず司教が講話を行い、「社会委員を立ち上げる意義」を説いた。

「教会では政治経済について話し合う機会が少ないが、政教分離とは国家と宗教団体が結びつくことを否定しているものであつて、人間の生活そのものである政治経済について、人間の尊厳や平和の観点から考え、発言し、議論することは否定してはいない」

「むしろフランススコ教皇は、この世界が神の国になるように、神との和解・人との和解・自然の和解が人類には必要である」と説き、教会はそのために働くべきことを示された」

「教会では、信仰を持つ者同士だからこそ、具体的な問題が福音的かどうかという視点から話しかち合った。」

この司教講話を受けて、6グループで意見を話し合う場がないとい

「教会の使命は、社会に働きかけることにある」と、信徒に伝えよう」

「社会委員は、自分な力でも集まれば大きな力になることを信じて、地上における神の国実現に向けて働いていこう」と思った。

（社会福音化推進部 上田千津子）

「年に数回でも良いので、3人以上集まって、社会問題について分かち合う機会を作る」

「社会委員は各小教会の中で、社会委員会として評議委員会に入るよう努力する。とくに平和旬間を小教会で企画したりPRしたり、教区の平和行事を宣伝する」

「ミサのお知らせや小教会の広報で、社会問題について案内をする。そのためにも、教区からの郵便物がきちんと社会委員に届くようにする」

社会委員会が発足されてから6年、遅々とした歩みではあるが、戦争、原発、差別、環境などの社会問題に教区として取り組みを進めてきた。まだまだ問題山積みの今こそ、キリストの弟子である私たちは立ち上がらなくてはならないと強く感じた。

（社会福音化推進部 傍島真知子）

「教会の使命は、社会に働きかけることにある」と、信徒に伝えよう」

「社会委員は、自分な力でも集まれば大きな力になることを信じて、地上における神の国実現に向けて働いていこう」と思った。

（社会福音化推進部 上田千津子）

名古屋教区ニュース

「社会の問題は私たちがイエスの弟子の問題」

東海と北陸で合同社会委員会

第431号

2023年2月

〒461-0004  
名古屋市中区東区2丁目6-35  
カトリック名古屋教区広報部  
電話 (052) 935-2223  
FAX (052) 935-2254  
news@nagoya.catholic.jp  
印刷所 株式会社 荒川印刷  
毎月第1日曜日発行

「神からの賜物 (AGIFT) を感謝し、新しい時代へ」

教区聖年 (2022.11.30 - 2023.5.28)

聖霊降臨の主日

教区設立100周年

教区ホームページ

福音のひびき

2月の説教者

5日 年間第5主日  
ノヴァク・ボグスワフ・ジグムント (安城教会)

12日 年間第6主日  
小川 満 (北陸ブロック石川地区)

19日 年間第7主日  
クマル・アファリ・アルン (福井教会)

26日 四旬節第1主日  
平田 政信 (押切・小牧・守山)

# “聴く”アドベントカレンダーと 降誕物語、彩り豊かに

## オルガン・歌・ハンドベル・聖書 in 南山教会



クリスマスを迎える準備として南山教会で毎年恒例となっている「パイプオルガン・聖歌・ハンドベルによる音楽のアドベントカレンダー」そして、クリスマスのお話」が12月10日に南山教会大聖堂で開かれた。

出演は、パイプオルガンが吉田文さん（南山教会・名古屋女子大学准教授）と大久保朋香さん（南山教会・中学2年生）、聖書朗読を速水智恵美シスター（聖霊会）、ソプラノ独唱は伊藤晶シスター（聖霊会）、そしてハンドベルは名古屋女子大学音楽表現ゼミナールの6人の大学生。ハンドベルによるクリ

スマスキャロル「ひいらぎかざろう」の美しいメロディーが始まり、待降節の物語を聖書朗読とパイプオルガン演奏を交互につないで表現。それはあたたかみ、聴く、アドベントカレンダー。さらに救い主誕生の告知から誕生までが福音書の朗読と聖歌の独唱、パイプオルガンの演奏によって彩り豊かに表現された。

「平和を求め祈り」がシスターによって厳かに唱えられ、独唱とハンドベルによる「もろびとこぞりて」「神の御子は」「神の御子は今宵しも」「しずけき」の演奏で幕を下ろした。

澄んだハンドベルの音色と落ち着いた聖書の朗読、聖霊いっぱい広がる美しく温かいソプラノと天にも響くと重厚に鳴り響くパイプオルガンに、聖堂は参加者110人の笑顔で満たされた。



岐阜県唯一のカトリックミッション校である聖マリア女学院中学・高等学校の創立60周年を記念する感謝ミサが12月9日、松浦信郎名古屋教区司教を迎えて学校体育館

徒に近づこうとして、説教では舞台の階段を2段降りた所から話しかけ、写真、聖体拝領では前列の生徒を近くまで招き、手の届くところで十字を切って全生徒への祝福を行った。在校生と教職員のおよそ20人が参加した。これまでの60年間に感謝するしるしとして、奉納行列で校章が祭壇にささげられた。

松浦司教は少しでも生福とされた。松浦司教の説教は、学校の設立母体である「聖マリアの無原罪教育宣教修道会」の創立者、聖カレルメン・サジェスの理念の紹介から始まった。現代の変化の激しい社会の中で、「変わらないものがしっかりと話したい」といえない。それは人間の営みだ。創立者は人間の営みの源、いのちを大切に育てようとした」と語った。

### 「ちむぐりさ」の心 育てて

岐阜・聖マリア女学院60年

「自分以外の人にまず駆け寄って話を聞き、「ちむぐりさ」する心を育ててほしい。そのために勉強してほしい」と訴えた。（宗務課長 兵頭美香）

「ちむぐりさ」という学校のモットーと苦しむ人への共感を表す沖繩の言葉「ちむぐりさ（肝苦りさ）」を説明し、「自分以外の人にまず駆け寄って話を聞き、「ちむぐりさ」する心を育ててほしい。そのために勉強してほしい」と訴えた。（宗務課長 兵頭美香）

純心聖母会は長崎大司教区に本部を置く聖母法にもとづく女子修道会であり、聖母マリアの汚れなき御心に捧げられた教育と社会福祉の使徒的活動を行っている。1934年6月9日、長崎教区長早坂久之助司教によって創立され、初代会長江角ヤスは共同創立者としての会の基礎を築いた。本会の名古屋教区にお

### 「EVE, My青春！」 3年ぶりフルオーケストラ

#### in 芸文 聖霊中高生550人

聖霊中学・高等学校の生徒総勢550人によるクリスマスコンサート第41回「EVE, My青春！」in 芸文が12月22日、愛知県芸術劇場コンサートホールで開催された。

今回は、聖霊中学・高等学校に勤務するシスターを紹介された新たな曲目「すべての人の平和を」

は「EVE, My青春！」が41年間一貫して発している平和への願い、そしてウクライナの人々と共にありたいという祈りの心を込めた選曲だった。



## すべての人に伝えたい 愛、喜び、平和そして感謝

リンストロム校長

「EVE, My青春！」は「EVE, My青春！」が41年間一貫して発している平和への願い、そしてウクライナの人々と共にありたいという祈りの心を込めた選曲だった。

その後、16年に名古屋教区での活動を再開したのは、多くのブラジル人が日本へ出稼ぎに来ており、言語、文化、生活習慣の面で困難な状況にあることから、その支援をすることから、その支援をするためだった。本会にはブラジルに支部修道院があり、第13回総会の際、多くのブラジル人が

居住する名古屋教区に修道院を構えることを決議した。現在、松浦司教の配慮により、名古屋市中村区の教区岩塚集会所2階を修道院としている。名古屋教区100周年の歩みの中で「時のしるし」が設立され、あるいは招かれ、そして撤退して

冷たい雨にもかかわらず、多くの観客が足を止めて演奏に聴き入っていた。



金沢教会に巡礼時、高山右近像前で撮影

修道院開設のあいさつにうかがったおりに松浦司教から司教書を受け取った。その基本方針の一つに「喜びの福音を人々との関わりを通して伝え、表します。新しい熱意、新しい方法、新しい表現をもって」とあるのを読み、この「新しい」は今まで教育の現場や事業所でのみ働いていた者にとって、ワクワクする気持ちと勇気をもって一歩を踏み出す指針となった。

名古屋教区にお世話になって7年目を迎えています。どうぞこれからもよろしくお願ひします。

### 純心聖母会 ワクワク喜びの福音 新しい熱意・方法・表現で

教区 100周年

純心聖母会は長崎大司教区に本部を置く聖母法にもとづく女子修道会であり、聖母マリアの汚れなき御心に捧げられた教育と社会福祉の使徒的活動を行っている。1934年6月9日、長崎教区長早坂久之助司教によって創立され、初代会長江角ヤスは共同創立者としての会の基礎を築いた。本会の名古屋教区にお

いつたことを知った。純心聖母会もまた、小さな「時のしるし」を残しているようだ。

終戦直後に設立された幼稚園を引継ぎ、44年間活動し、その使命を終えた。そして、その5年後、出稼ぎ労働者の支援を模索してきたが、それに限らず、すべての人に対して、他修道会、教会、ボランティア施設と協力しながら、今、ここで私たちにできることを必要に応じて生かすこと、これが私たちの名古屋教区での宣教のあり方だと考えている。

# ラビリンスを歩く それは信仰の歩み

## 聖霊会八事修道院

八事聖霊修道院の庭には丸い迷宮の図が描かれている。これを「ラビリンス」という。

ラビリンスの歴史は古く、紀元前にまで遡る。キリスト教では中世に、諸事情でエルサレムに巡礼に行けない信徒たちが、ラビリンスを歩くことを巡礼の代用として用いているようになったと言われている。

13世紀初頭には、フランスのシャルトル大聖堂に「歩く瞑想」とも紹介されるラビリンスメデーションがある。ラビリンスの形状は主に2種類あり、八事聖霊修道院のラビリンスは「シャルトル型」であり、下の図は「ウイキペディアより」は「クレタ型」または「古典型」と呼ばれる。「歩く瞑想」とも紹介されるラビリンスメデーションだが、ラビリンスを歩くように中心にたどり着く。



このようにして「わたしは道であり、真理であり、命である」(ヨハネ14・6)と言われた主イ

エス・キリストに導かれて歩む。それは私たちの霊的旅路と重なる。主の導きに心を開いたとき、そのときの歩み方を聖霊が示し、主と共に歩いてくださることを感じさせてくれる。

「私たちにとって、『同行二人』とはキリストが共にいることであり、また、一人で巡礼していても信仰をつないでくれた先人たちが今の共同体の人々とのつながりの中で巡礼しているのです」(松浦悟郎司教「巡礼のために」教区聖年巡礼冊子より)



南原さんは現地の画像を映しながら話をした

# 寄り添って生きる 二重被害+長期化 心のケアが必要

## 南原摩利さん JCN A 講演会

カトリック看護協会(JCN A)名古屋支部は11月15日、一般社団法人カトリック南相馬所長で看護師である南原摩利さんを講師として、講演会を開催した。南原さんは東日本大震災の直後から今日まで現地で活動され、支援を続けています。そんな中で、いま感じていることや復興の現状、離れたところに住んでいる私たちがどのようになお手伝いができるかを聞いた。

東日本大震災は東北地方の広い地域に被害をもたらしたが、その中でも福島県は地震と津波の被害だけでなく原発事故という二重の被害を受けた。そのため長期の避難生活を強いられ、心のケアを必要とする人が非常に多い。震災から11年を経た現在でも被災者に寄り添うことがいかに重要であるかを語った。

### 〈英語で読む聖書ドリル〉

「あなたがたは地の塩である」(マタイ5・13)

“You are the (1) of the (2).”

2月5日のミサで朗読される言葉です。

(1) (2)に入る英単語は?

- ① sugar ② sand ③ salt ④ ground ⑤ earth ⑥ moon

(英文は The New American Bible による)

また、ウクライナ紛争の影響を受けて世界的なエネルギー危機が問題になる中で原発の再稼働が行われようとしていることについて、福島の教訓が生かされていない、安全なエネルギーをいかに確保するか地球規模で考

建設費の返済にご協力を  
647件 31,770,525円  
目標額 40,000,000円 (12/31現在)  
達成率 約79.4%

2011年の福島原発事故を目的に選んで日本は「脱原発」を選んだ。ところが昨年8月、岸田政権はウクライナ紛争によるエネルギー燃料の不足、価格高騰を受けて政策を大転換し、原発回帰を決定した。福島原発事故の収束も見通せないなかでの決定には首を傾げざるを得ない。帰還困難な被害者を置き去りにしている。

2011年の福島原発事故を目的に選んで日本は「脱原発」を選んだ。ところが昨年8月、岸田政権はウクライナ紛争によるエネルギー燃料の不足、価格高騰を受けて政策を大転換し、原発回帰を決定した。福島原発事故の収束も見通せないなかでの決定には首を傾げざるを得ない。帰還困難な被害者を置き去りにしている。

「忘れられた福島原発事故」  
1ド6以上の地震回数、世界の20パーセントを占めている。東海・東南海・南海連続地震が西暦600年〜2000年までの間に13回起きている。福島と同様な事故がいつ

「結婚とか将来は考えられない」と話す26歳の女性。2度の手術で甲状腺を全摘し、薬を生涯飲み続ける必要がある(東京新聞22/1/19)

「忘れられた福島原発事故」  
1ド6以上の地震回数、世界の20パーセントを占めている。東海・東南海・南海連続地震が西暦600年〜2000年までの間に13回起きている。福島と同様な事故がいつ

## 名誉教皇ベネディクト16世逝去

名誉教皇ベネディクト16世が12月31日、ローマで逝去した。95歳だった。1927年にヨゼフ・ラツィンガーとしてドイツ・バイエルンに生まれ、51年にミュンヘン教区で司祭に叙階。神学者として歩み、第2バチカン公会議には神学顧問として参加した。

パウロ6世教皇から大司教に任命され、枢機卿に親任された。81年、ヨハネ・パウロ2世教皇から教皇庁教理省長官に任命されると、長年にわたって教皇をそばで支えた。

2005年、ヨハネ・パウロ2世の後任として78歳で教皇に選出されて

出することができず、その福音を伝え、証ししました」と述べ、「ベネディクト、花婿の忠実な友よ、花婿の声を聞いて、永遠に聞くあなたの喜びが、全きものでありますように」と締めくくった。



名誉教皇ベネディクト16世 中央協議会HPより

名誉教皇ベネディクト16世 中央協議会HPより

名誉教皇ベネディクト16世 中央協議会HPより

(祭) 祭日(祝) 祝日(記) 記念日

**2月の教会暦**

2日(木) 主の奉獻(祝)

3日(金) 福者ユスト高山右近殉教者(記)

5日(日) 年間第5主日  
(日本26聖人)  
(今年は主日と重なるために祝いません)

6日(月) 聖アガタおとめ殉教者(記)

10日(金) 聖スコラスチカおとめ(記)

11日(土) 世界病者の日

12日(日) 年間第6主日

14日(火) 聖チロロ隠世修道者聖メトジオ司教(記)

19日(日) 年間第7主日

22日(水) 灰の水曜日(大斎・小斎)

26日(日) 四旬節愛の献金(四旬節中) 四旬節第1主日

**3月の主な教会暦(主日・祭日など)**

5日(日) 四旬節第2主日

10日(金) 性虐待被害者のための祈りと償いの日

12日(日) 四旬節第3主日

19日(日) 四旬節第4主日

20日(月) 聖ヨセフ(祭)

25日(土) 神のお告げ(祭)

26日(日) 四旬節第5主日

**教区行事予定** (\* 松浦司教)

**2月**

4日(土) 殉教者祭(栄国寺) \*

5日(日) 宣教師司牧評議会 \*

9日(木) 月集 \* / 顧問会 \*



割ったら黄身が二つの卵とか

奔放に曲がったキュウリとか

あるがままに育ったごぼこなトマトとか

最近あまり見かけなくなってきたなあ

箱に入らないし だって箱に入らないし

棚に並べられないし

ふと考える...

今の自分は、はたして神さまがお造りになった通りになったのだろうか

箱に入るためとか、棚に並ぶためとか、何か別の都合やストレスで変形してない?

神は、お造りになったすべてのものを、ご覧になった見よそれは、極めて良かった

創世記 31

神さまが造ってくれた通りの自分を思い出そう

10日(金) 正義と平和定例会・学習会

11日(土) 殉教者祭(高山右近・金沢) \* / 殉教者定例会 / 典礼委員会コアミーティング / 信徒協賛員会

14日(火) 樹の会

15日(水) カリタス福祉委員会

18日(土) レジオ・マリエ名古屋クリア

19日(日) 愛岐B会議 / 青年委員会

21日(火) 司教評議会 \*

25日(土) カトリック看護協会例会

27日(月) 濃尾B会議

北陸ブロック司教協議会 \*

5日(日) 一宮・堅信式 \*

7日(火) 城東B会議

10日(金) 難民移住移動者委員会

11日(土) 正義と平和定例会

12日(日) 殉教者定例会 / 典礼委員会コアミーティング / 信徒協賛員会

14日(火) 安城・堅信式 \*

12日(日) 三河B会議 / 城南B会議

14日(火) 樹の会

15日(水) カトリック看護協会例会

16日(木) 布池外語専門学校卒業式 \*

15日(水) カリタス福祉委員会

16日(木) 月集 \*

18日(土) レジオ・マリエ「アチエス」

19日(日) 助祭・司祭候補者認定式(東山) \* / 城北B会議

23日(木) 顧問会 \*

25日(土) 教区法人評議員会 \*

修女連総会 \*

教区障害者の黙想会

**カトリック名古屋教区 セクシュアル・ハラスメント 対応委員会 ホットライン**

☎ 080-2625-4681

受付 月~金 (祝日除く)  
時間 10:00~12:00  
13:00~16:00

名古屋市東区葵2-6-35  
カトリック名古屋教区センター  
相談の秘密、プライバシーは厳守します。  
安心してご相談ください。

◆2月の炊き出し

木2日東山、9日布池、16日聖霊・南山・樹の会、23日城北橋

金3日喜望の会、10日一宮、17日布池、24日南山

▼神言修道会日本管区長が交代しました(1月1日付)。

退任 ジェブーラ・エウゲニウス  
就任 サンティアゴ・エドガルド・ジュニア

**告知板**

2月(木) 常任司教委員会

13日(月)~17日(金) 司教総会

3月

9日(木) 常任司教委員会

18日(土) 神言修道会司教叙階式

20日(月) 南山学園評議員会

**世界病者の日 2月11日**

1984年2月11日、ルルドの聖母の記念日に、ヨハネ・パウロ2世教皇は使徒的書簡『サルヴィフィチ・ドロリス——苦しみのキリスト教的意味』を発表。翌年には教皇庁医療使徒職委員会(現在は総合人間開発省に統合)を開設。93年、この日は「世界病者の日」と定められ、毎年教皇メッセージが発表されている。

病者がふさわしい援助を受けられるように、また苦しんでいる人が自らの苦しみの意味を受け止めていくための必要な助けを得られるように、私たちは訴えていく必要がある。また、医療使徒職組織の設立、ボランティア活動の支援、医療関係者の倫理的霊的養成、病者や苦しんでいる人への宗教的な助けなども重要な課題となっている。

**四旬節愛の献金 四旬節中**

キリストを信じるすべての人が四旬節の精神をよく理解して、回心と愛のわざに励むようにとの教皇の呼びかけに応じて、日本の教会は、虐げられ、差別され、見捨てられ、いのちの危機にさらされている人たちの共感を大切にしよう訴えとともに、四旬節中の「愛の献金」を奨励している。

「愛の献金」は、カリタスジャパンを通して海外諸国と日本各地に送られ、難民、孤児、貧困・失業・飢餓などに苦しむ人々のいのちを守るため、また彼らの自立を助けるために使われる。

**性虐待被害者のための祈りと償いの日 四旬節第2金曜日**

2016年に教皇フランシスコは、子どもに対して教会のメンバーが犯した罪の責任についてしっかり意識できるよう神により頼む日として「性虐待被害者のための祈りと償いの日」を設けることを全世界の司教団に通達した。

日本の教会は、四旬節第2金曜日をこの日に定め、祈りと償いの、そして被害者の痛みを学ぶ機会としている。教会のメンバーが犯した罪を公に認め、共同体として神のゆるしを願い、被害者とその家族のために毎年祈りをささげている。

**第35回 名古屋教区障害者連絡会 四旬節黙想会のご案内**

～障害を持つ人々と共に～

テーマ 神の「笑顔」を求めて 一聖書全体にわたって一日

日時 3月25日(土) 9:45~16:00

会場 南山教会マリア館2Fホール  
名古屋市昭和区南山町2  
電話 052-831-9131 (要約筆記・手話通訳あり)

指導司祭 松田清四朗神父(コンベンツァル聖フランシスコ修道会)

参加費 無料(昼食として弁当を用意します。希望者は申込みを。500円)

問合せ カリタス福祉委員会・教区障害者連絡会 (052-852-1426)

主催 名古屋教区障害者連絡会、カリタス福祉委員会

\*詳細は第77号会報をご覧ください。  
新型コロナウイルス感染拡大の状況によっては中止もあり。参加者は各自予防対策を。

**聖霊会 聖霊修道院主催 「New 賛美の集い2022」**

み言葉とテゼの歌、美しい音楽を聞きながら、日常の雑音から少し離れてみませんか。

日時 2月18日(土)・3月18日(土) 19:00~20:00

参加費 無料。前もっての申し込みは必要ありません。

**聖霊会 ラビリンスメディテーション**

(3面に紹介記事)

日時 2月18日(土)・3月25日(土) 13:30~16:30

参加費 200円

場所 聖霊ミッションセンター  
〒466-0825 名古屋市昭和区八事本町1  
地下鉄名城線八事日赤病院1番出口を出て右方向へ、すぐの角を右折、次の角も右折。信号を左折し門へ。徒歩5分。

問合せ 聖霊修道院 電話 052-832-0434

**名古屋教区殉教者祭(栄国寺)のご案内**

栄国寺は、江戸時代の寛文年間にキリシタン200余名が処刑された刑場・千本松原の地に、その菩提を弔うため1665(寛文5)年、尾張藩2代藩主徳川光友によって建立された。1997年、名古屋教区は住職の了解を得てこの境内に殉教キリシタン顕彰碑を建て、それ以来毎年2月の第1土曜日に殉教者顕彰ミサを行っている。

日時 2月4日(土) 10時30分~ミサ

会場 栄国寺境内 キリシタン史跡公園  
名古屋市中区橋1-21-38

交通 地下鉄名城線東別院駅下車徒歩7分(4番出口から北へ3分、下茶屋公園交差点を西へ4分)。公共交通機関をご利用ください。

司式 松浦悟郎司教

その他 ・司祭・助祭は赤のストラをお持ちください。  
・式場へは道路沿いの広場からお入りください。  
・顕彰碑、墓石が並ぶ区画には立入り禁止です。

問合せ 教区殉教者顕彰委員会事務局 電話 052-936-8366

**名古屋教区殉教者祭 (福者ユスト高山右近殉教者記念ミサ)のご案内**

北陸ブロックによって高山右近を記念するミサがささげられます。

高山右近は豊臣秀吉の禁教令に対して信仰を捨てることなく追放処分を受けるが、前田利家の好意によって加賀藩に引き取られた。26年の滞在中、藩政を助け、建築や茶道など金沢の文化に大きな影響を与え、宣教活動にも力を注いだ。徳川幕府の禁止令によって金沢を去ると、フィリピン・マニラに赴き、そこで生涯を終えた。

日時 2月11日(土・祝) 11時~

会場 カトリック金沢教会 金沢市広坂1-1-54

司式 松浦悟郎司教

問合せ 金沢教会 電話 076-264-2536

訂正とおわび

1月号では「13時~」とありましたが、正しくは「11時~」です。訂正し、おわびします。